

# 史跡散策路 塩付街道と桜のみち

瑞穂区



## コース順路 (全長約3.8km)

- 瑞穂区役所 → ①塩付街道 → ②村上神社 → ( 鼎小橋 ) → ③善進寺 → ④正及神社 →  
⑤東山莊 → ⑥塩付街道 → ⑦東栄八幡社 → ⑧馬頭観音 → 名古屋市博物館

## コースガイド

瑞穂区役所をスタート、東へ進むと、古い大きな二本の松が見える。細い道筋の町並に、塩付街道のなごりをしのぶ。村上おどり山古墳跡を見て、山崎川の風情あふれる桜並木の道へ。鼎小橋から見る川の水面が陽に映える。静かな住宅地の中に由緒ある善進寺、正及神社が見えてくる。やがて、東山莊の萱葺の門をくぐる。風雅な建物と見事な庭園。しばらくは美しい自然の中にたたずむ。

再び山崎川の流れに足をとめ、静かな町を歩き、東栄八幡社と馬頭観音を見ると、やがて、ロダンの「考える人」が迎える博物館に到着する。展示をとおして郷土の歴史を学び、多くの美術品を見て郷土の文化に触れる。「塩付街道と桜のみち」は、歴史があり自然があり四季の香りがある。